

2008年2月20日

三菱レイヨン株式会社

耐擦傷性表面硬化アクリル樹脂板《アクリライト®》MRシリーズ増強 —大面積板の販売開始について—

三菱レイヨン株式会社（本社：東京都港区、社長：鎌原 正直）は、耐擦傷性表面硬化アクリル樹脂板《アクリライト®》MRシリーズに、継ぎ目のない世界最大サイズの商品を加え、大型製品向けを主に、2010年度20億円の売上高を目標として2008年2月より販売を開始しました。MRシリーズが今まで多く採用されてきた携帯電話を初めとする小型液晶前面保護板以外に、TVやモニターの前面板、高速道路の防音板、各種建材など新たな用途開発を行います。

＜商品の特徴＞

これまで耐擦傷性表面硬化アクリル樹脂板《アクリライト®》MRシリーズは最大2m×1.3mのラインナップでしたが、4m×2.6mと従来比約4倍の大面積で、フロートガラス元板並みの継ぎ目のない世界最大サイズが供給可能になります。

これにより大型製品向けや、取数効率向上により顧客での生産性向上が可能となります。

またアクリル樹脂板ならではの軽量性（ガラスの半分）、容易な曲げ加工性・着色性といった特長を持ち、低熱伝導率・リサイクル性という環境対応にも優れた性能を併せ持ちます。

* 《アクリライト®》MRシリーズとは

当社独自技術である連続キャスト法で、インラインでハードコート層も形成した、安定的高品質のアクリル樹脂板です。

アクリルを含む一般的樹脂板の表面硬度は、人間の爪でも傷が残ることがありますが、《アクリライト®》MRシリーズは6H（鉛筆硬度）と耐擦傷性が格段に高く、通常の使用環境では傷がつきにくいという特徴があります。

また、今回の増強によりMRシリーズは、従来の0.5mm厚から10mm厚までの商品に加え、15mm厚までの生産が可能となりました。

***** 本件に関する問合せ先 *****

三菱レイヨン株式会社 広報・IR室 TEL：03-5495-3100